

前回出た質問に対する回答

資料3

Q1 隠岐水産高校より浜田水産高校の方が県外からの求人が多い理由

A①かつて、隠岐水産高校より浜田水産高校の方が食品系の学科数が多かった期間があり、食品関係の企業に広く就職していることから、そういう企業からの求人が浜田水産高校の方に多いということではないかと思われる。

A②県外企業から見たとき、浜田水産高校の方が距離的に近くまた交通の便も良いため、求人活動がしやすいということではないかと思われる。

Q2 「わかしまね」建造の経緯

A 平成9年に現神海丸を建造する際、若潮丸の耐用年限(～H13)が予測されたため、大型船1隻、中型船1隻の2隻体制を前提に神海丸の大型化(生徒定員24人→44人)が図られた。わかしまねは、鵬丸の耐用年限(～H18)が来たことによる中型船の代船として建造されたものの。

H	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
S.58 二代神海丸	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	H.9 現神海丸	→	→	→	→	→	→	→	→
(452t、24人)											(499t、44人)								
S.63 若潮丸	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	H13 廃船
(116t、20人)																			
H.2 鵬丸	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	H18
(124t、20人)																			わかしまね
																			(196t、22人)

Q3 水産高校から水産関係団体への応募がないこと

今年度は、求人票が届いたのが10月末だったため、大多数の生徒がすでに就職先を決めており、結果として応募者がなかった。求人票を7月始めに送っていただければ、希望者が出る可能性はあると思われる。